

幸せは心が決める

田之浦小6年

ぼくの座右の銘は「幸せはいつも心が決める」だ。出合ったのは、校長先生の読み聞かせだ。校長先生はたくさんのお話を読んでくださった。中でも相田みつをさんの詩が、心に一番ひびいた。そして気持ちの持ち方が大切だと強く感じた。ぼくはけんかした時

に、落ち込んだりマイナスの考え方になったりする。しかし気持ちの持ちようで、けんかした友達と仲直りしたり、前向きな気持ちになったりできると思った。

いつも笑顔の友達がクラスにいる。きっとぼくより、幸せになれる気持ちの持ち方が上手なのだと思う。その友達のように、笑顔で楽しく過ごせるようになりたい。ぼくはもうすぐ中学生になる。生徒数が増え、学習面でも大変なことがたくさん出てくると思う。友達のことではなやむかもしれない。

落ち込んだ時に、相田みつをさんの言葉を思い出したい。幸せになれるよう、「幸せはいつも心が決める」という言葉を、これからも大切にしたい。(志布志市)